



平成 17 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 資 生 堂
代 表 者 名 代表取締役社長 前田 新造
(コード番号 4911 東証第 1 部)
問 合 せ 先 I R 部 長 橋 川 雅 人
TEL (03) 3572 - 5111

平成 18 年 3 月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 4 月 27 日の決算発表（単独）および平成 17 年 7 月 28 日の第 1 四半期業績開示時（連結）に公表した平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）の中間業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 18 年 3 月期 中間業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日）

(1) 連結業績予想

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 7 月 28 日発表)	328,000	18,000	4,500
今回修正予想(B)	330,000	24,500	10,000
増減額(B-A)	2,000	6,500	5,500
増減率	0.6	36.1	122.2
前年(平成 17 年 3 月期中間)実績	316,091	15,293	4,769

(2) 単独業績予想

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 4 月 27 日発表)	119,000	6,500	2,000
今回修正予想(B)	124,500	10,500	4,500
増減額(B-A)	5,500	4,000	2,500
増減率	4.6	61.5	125.0
前年(平成 17 年 3 月期中間)実績	120,358	7,934	5,014

2. 修正の理由

第 2 四半期の国内売上がトイレタリー事業を中心に計画を上回ることから、中間期の売上は計画を上回る見通しです。

売上増による差益増に加え、売上原価および人件費・管理費の低減などから、営業利益が計画を上回ること、金融収益の改善により営業外損益が好転することから、経常利益、中間純利益ともに計画を上回る見通しです。

なお、通期業績見通し（連結・単独）につきましては、10 月 27 日に実施する中間決算発表時に公表させていただきます。

以 上